

調査実施 2018年4月11日(水) 晴(風強く嵐の様) 温度 18.5 (11時)  
 調査場所 府中市・武蔵台公園周辺  
 参加者 市担当部署:5名 / 自然環境調査委員12名 (昆虫担当委員1名)  
 見学者 影山氏、下地氏(野鳥)  
 調査・報告 森田  
 確認 昆虫類 = 8目20科23種

9:30 ~ 11:30

目	科	科番	種	確認場所	確認時条件
カゲロウ目	コカゲロウ科	1008	シロハラコカゲロウ	武蔵台 D地区	目撃・撮影
カマキリ目	カマキリ科	1302	オオカマキリ・卵鞘	武蔵台 B地区	目撃・撮影
カメムシ目	ヨコバイ科	1919	ツマグロオオヨコバイ	武蔵台 A下地区	目撃
	カスミカメ科	1924	コブヒゲカスミカメ・幼態	武蔵台 C・D地区	目撃・撮影
	クヌギカメムシ科	1941	クヌギカメムシ・幼態	武蔵台 D地区	目撃・撮影
		1941	クヌギカメムシ・卵	武蔵台 D地区	目撃・撮影
アミメカゲロウ目	クサカゲロウ科	2200	クサカゲロウ	武蔵台 C地区	目撃・撮影
チョウ目	アゲハチョウ科	2504	キアゲハ	武蔵台 A下地区	目撃
	シロチョウ科	2505	スジグロシロチョウ	武蔵台 A下地区	目撃
		2505	モンシロチョウ	武蔵台 C地区	目撃
	マダラガ科	2606	ミノウスバ・幼態	武蔵台 C地区	目撃
	ドクガ科	2625	キアシドクガ・幼態	武蔵台 C地区	目撃
ハエ目	ミズアブ科	2718	ルリミズアブ	武蔵台 C地区	目撃・撮影
	ムシヒキアブ科	2722	トラフムシヒキ	武蔵台 B地区	目撃・撮影
	クロバエ科	2731	キンバエ	武蔵台 A上・C・D地区	目撃・撮影
コウチュウ目	ジョウカイボン科	2859	ヒメジョウカイ	武蔵台 C・D地区	目撃・撮影
	テントウムシ科	2880	ナミテントウ・幼態	武蔵台 C・D地区	目撃・撮影
		2880	ナミテントウ・卵	武蔵台 D地区	目撃・撮影
		2880	ムーアシロホシテントウ	武蔵台 B地区	目撃・撮影
		2912	アカハネムシ	武蔵台 B地区	目撃
	ハムシ科	2922	イチモンジカメノコハムシ	武蔵台 B地区	目撃
		2922	キアシヒゲナガアオハムシ	武蔵台 C地区	目撃・撮影
	ゾウムシ科	2928	カシワクチブトゾウムシ	武蔵台 C地区	目撃・撮影
	ハバチ科	3004	ニホンカブラハバチ	武蔵台 C地区	目撃・撮影
ハチ目	ミツバチ科	3030	ニホンミツバチ	武蔵台 A下・C・D地区	目撃

8

20

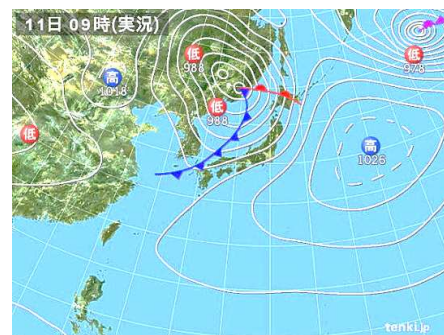
25

















## 所感

快晴であるが、風が強く木の枝が上空から落ちてくる状態、昆虫は姿を隠している。葉や枝が揺れ写真がうまく撮れず、逃げられた昆虫も何種かいる。本日は昆虫担当は一人で、新しく移動してこられた中澤氏と高橋係長にフォローしていただいた。まとめについて、本年度から科の配列を変更する。配列は「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」国土交通省編を使用し、科名は九州大学昆虫目録データベースを使用することにした。不慣れなため、まとめるため大幅に時間がかかる。

田中氏は今回観察に、不参加であったが、今回も同定確認などを行っていただいている。

森田



キンバエ	キアシシゲナガアオハムシ	ナミテントウ・卵	ナミテントウ
			
ムーアシロホシテントウ	ナミテントウ	ルリミズアブ	クサカゲロウ
			
シロハラコカゲロウ	ヒメジョウカイ	クヌギカメムシ・幼態	ニホンカブラハバチ
			
オオカマキリ・卵鞘	トラフムシヒキ	カシワクチフトゾウムシ	コブヒゲカスミカメ・幼態
			

芋虫の数が異常に多かった。芋虫の同定は難しいためとりあえず写真を、揚げるだけにした。

